※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　専家庭科

教科	専家庭	科目	食文化	単位数	１単位	年次	１・２年次
使用教科書	特になし						
副教材等	ＤＶＤなどの映像教材、独自教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・調理実習を中心に行います。
講義だけでなく、調理実習を中心に授業を行います。楽しく実習を行うために、調理室におけるルールを守るようにしてください。調理室における態度や調理器具の扱いについても、評価の対象となります。
また、実践的、体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな調理技術を身につけることができるように取り組んでいきましょう。
・食文化の多様性について考えます。
世界の食文化の多様性について、講義で学習します。講義で学習した内容をふまえ、調理実習を通して考えることで理解を深めます。
・学習したことをいかし、よりよい生活めざします。
学習した知識や、技術をもとに、日本の食文化や現代の食環境の向上に活かし、よりより生活をめざしていきましょう。

２　学習の到達目標

家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食文化の伝承と創造を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)食文化の成り立ちや日本と世界の食文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食文化に関する課題を発見し、食文化の伝承と創造を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食文化の面から食生活の充実向上をめざして自ら学び、食文化の伝承と創造に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・食文化の成り立ちや日本と世界の食文化などについて体系的・系統的に理解している。 ・食文化に関連する技術を身につけている。	・食生活の現状から食文化に関する課題を発見し、食文化の伝承と創造を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	・食文化の面から食生活の充実向上をめざして自ら学ぼうとしている。 ・食文化の伝承と創造に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	食文化の成り立ち	食文化について ・食文化の形成 ・衛生法規の知識 ・調理施設の知識 ・食文化と調理師の役割	a：食文化の歴史について理解している。 衛生法規と調理施設について理解している。 食文化と調理師の役割について理解している。 c：食文化の歴史について理解しようとしている。	ワークシート		ワークシート
	日本の食文化	日本の食文化について ・日本料理の特徴 ・伝統料理と郷土料理 ・調理器具の知識	a：日本料理の特徴について理解している。 伝統料理と郷土料理について理解している。 調理器具の知識について理解し、調理器具を適切に使用することができる。 b：日本料理、伝統料理、郷土料理の知識をふまえ、調理方法等の工夫を行うことができる。 c：料理の特徴をふまえ、調理方法や盛り付け方法を工夫しようとしている。	ワークシート	実習	実習
	世界の食文化	世界史の食文化について ・西洋料理(仏料理) ・西洋料理の特徴 ・調理器具の知識	a：西洋料理の特徴について理解している。 調理器具の知識について理解し、調理器具を適切に使用することができる。 b：西洋料理の知識をふまえ、調理方法等の工夫を行うことができる。 c：料理の特徴をふまえ、調理方法や盛り付け方法を工夫しようとしている。	ワークシート	実習	実習

※令和４年度以降入学生用

後期	食文化の伝承と創造	食文化の伝承と創造について ・製菓実習 ・カフェ実習	a:食文化の伝承について理解している。 食文化の創造について理解している。 伝承、創造についての知識を活かし、調理を行うことができる。 b:伝承、創造についての知識を活かし、工夫を行い、自分なりに調理を行うことができる。 c:自分なりに工夫し、調理を行おうとしている。	ワークシート	実習	実習
	食文化と食育	食文化と食育について ・製パン実習 ・製パン器具の知識 ・食の伝播と変容	a:製パン器具の知識について理解している。 製パン器具の知識について理解し、器具を適切に使用することができる。 食の変容について理解している。 b:製パンの知識をもとに、オリジナルの製パンを作ることができる。 c:自分なりに工夫し、調理を行おうとしている。	ワークシート	実習	実習

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度